

報告 vol.17 スポーツできる「場」の確保を 横浜市会議員やまうら英太

私は昨年度、「健康づく
り・スポーツ推進特別委員
会」に所属し、横浜市のス
ポーツ行政の取り組みを調
査・研究してきました。

その中で見えてきた課題
は、市は健康促進、教育な
どの観点からスポーツ振興
に積極的に取り組む方針を
持つものの、戸塚区を含む
市全体として「場所」の確
保が難しい現状です。

例えば全区にある、室内
競技などに適しているスポ
ーツセンターも予約が取り
づらい。スペースを必要と
する、野球やサッカーなど
は、チームに所属していれ
ば学校などを使用できませ
う。企業が、所管局（教育委
員会、環境創造局、市民局
）によって異なるため「縦割
り」行政の弊害が起こって
いるのも市民ニーズに応え
る点で改善すべきです。

新しい財源の現況から新施
設はなかなか望めません。
そこで企業、大学などが所
属する施設を市民に開放し
て、市民が気軽にスポーツ
を楽しめるよう、施設をハ
ード・ソフト両面で再整備
することが求められています。
私は今後も行政に積極
的に改善を働きかけ続け
ていきます。

競技などに適しているスポ
ーツセンターも予約が取り
づらい。スペースを必要と
する、野球やサッカーなど
は、チームに所属していれ
ば学校などを使用できませ
う。企業が、所管局（教育委
員会、環境創造局、市民局
）によって異なるため「縦割
り」行政の弊害が起こって
いるのも市民ニーズに応え
る点で改善すべきです。



やまうら 英太

《略歴》

◆東戸塚小、舞岡中、国際海洋高、オレゴン大学卒業、グロービス経営大学院修了、(株)ニトリ◆横浜市認定保育園園長(保育士)◆衆議院議員秘書◆民進党戸塚支部幹事長◆2015年横浜市会議員初当選。現在2期目を奮闘中

山浦英太事務所 戸塚区吉田978-7
☎045-864-3112 <http://www.eyeta.net/>

てもらえるような仕組み作
りが必要です。市は企業・
大学から協力を得るため、
両者にメリットを与える
と同時に、施設の管理運営を
適切にサポートをする施策
を今後取っていく必要があ
ると、私は考えます。